

【趣旨】物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響への対策等として、①～③の目的により実施

- ① 【物価高騰対策】物価高騰に伴い消費者の購買意欲が低下する中、消費意欲を刺激し、景気回復の起爆剤として実施
- ② 【事業者支援】売上げの増加を見込み、物価高騰、新型コロナウイルス感染症の影響業種である市内事業者の経営を支援
- ③ 【キャッシュレス促進】ウィズコロナ、アフターコロナの経済対策として、非接触式決済であるキャッシュレスを普及、及び第1～4弾事業の効果の継続と伸長

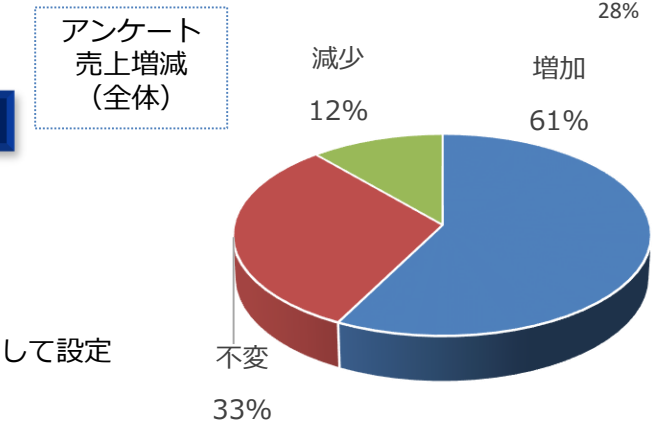
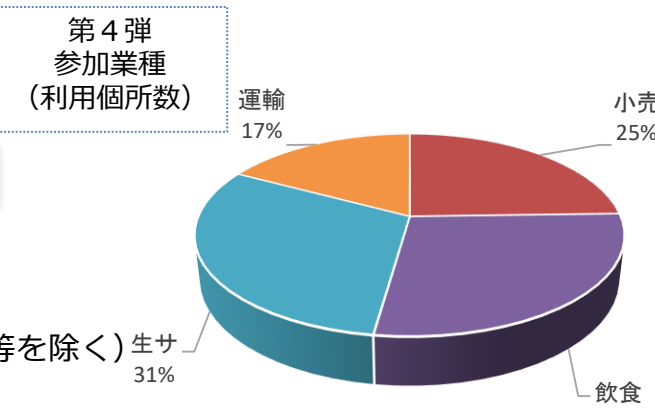
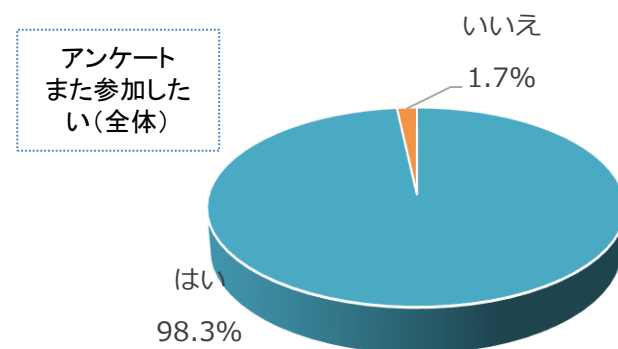
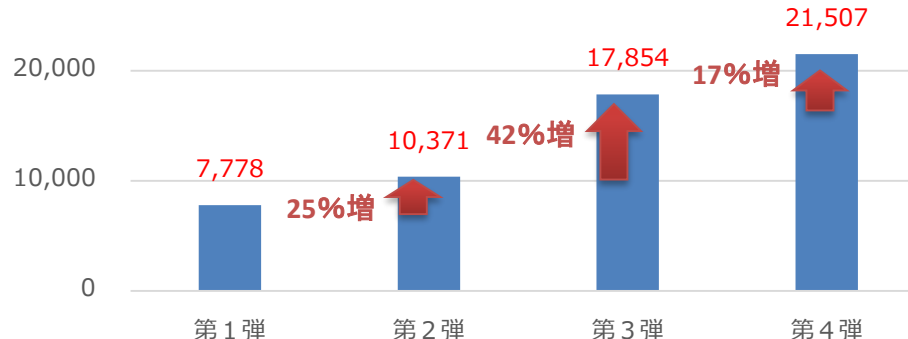
1 第3弾キャンペーンの総括(事業者アンケート 配布数721、回収率32.5%)

- ・第4弾キャンペーンは利用箇所数1,264カ所(第1弾比↑123%)、決済金額645,219千円(第1弾比↑277%)、ポイント付与額117,264千円(第1弾比↑287%)
- ・飲食、小売、サービス、運輸の市内事業所(中小企業規模)が参加。コロナや物価高騰の影響を受けている業種にとって効果的な支援となった。
- ・継続的に実施することで、決済金額、決済回数が増加し、市内経済の活性化につながっている。
- ・継続実施を望む声大きい。(商工会議所要望、事業者アンケート、北上市市民意識調査による)

【各キャンペーン/利用可能箇所数】
※これまでの発表分を精査、訂正しました



【各キャンペーン1日あたり平均決済金額】



2 事業概要

PayPayを使ったポイント還元(20%)を実施。 上限5,000円/回、上限10,000円/期間中(期間通算)

■実施期間 令和6年度上半期(1カ月間、繁忙期を避けた閑散期に実施) ▶ 商工会議所から閑散期に実施してほしいとの要望あり

■対象店舗

- ・飲食、小売り、サービス、旅客運輸業を営み、PayPayに加盟している中小企業者。(コンビニ、スーパードラッグストア等の大型店等を除く)
- ・新規加盟店舗は事業実施期間中随時募集。

■実施体制 業務委託(実施事業者 北上商工会議所) ※事業者、利用者説明会を複数回開催、高齢者等の利用者をフォロー

■実施目標 市中流通額900,000千円(還元費の約6倍/売上げベース)、対象加盟店舗数1,330箇所(第2弾比↑105%)

3 予算

ポイント原資		150,000千円
販促費	基本ツール及びのぼり旗	2,000千円
運営費	運営費	@1,500,000×1.1 1,650千円
	手数料	@ポイント原資×5%×1.1 8,250千円
会議所経費		3,342千円
計		165,242千円

※ポイント原資はPayPayの見積もりを参考として設定
※販促費、運営費：第3弾実績ベース
※会議所経費：第3弾商工会議所実績ベース

4 スケジュール

- 令和5年12月 市議会補正予算審議
- 令和6年3月 業務委託契約締結(北上商工会議所)
- 令和6年度上半期 実施(1カ月間)